

## 米製造業の活動拡大が株価の押し上げ要因に

Raku  
Yomi

楽読(ラクヨミ)

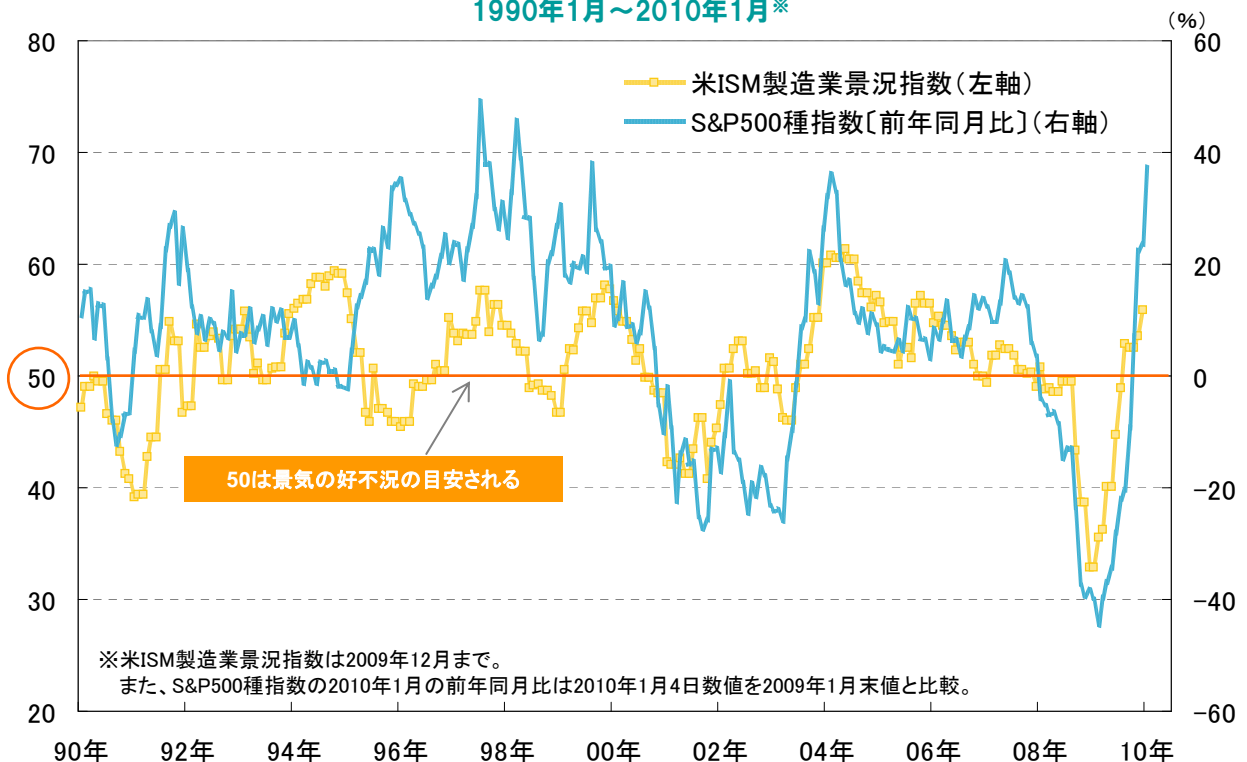
nikko am  
fund academy

米供給管理協会(ISM)が4日発表した12月の製造業景況指数は55.9と前月の53.6から上昇し、2006年4月以来の高水準に達しました。同指数は、米国の主要経済指標の中では月の中で最も早く発表されることや企業の景況感を反映し、景気の変化に対する先行指標とされることから、企業活動のみならず金融市場に与える影響も大きくなっています。12月の製造業景況指数の内訳をみると、生産活動の先行指標である新規受注指数が5年ぶりの水準に上昇、生産指数も7ヵ月連続で50を超えるなど、企業の生産活動が好調に推移していることが示されました。また、顧客の在庫指数が大幅に低下していることから、先行き一段の生産増が必要になると考えられ、米製造業の活動がしばらく拡大基調を続けることが予想されます。

下図は、米ISM製造業景況指数とS&P500種指数(前年同月比)の推移です。製造業景況指数が景気の好不況の目安とされる50を上回って推移している局面では、株価は上昇しやすく、50を下回って推移している局面では、株価は下落しやすい傾向にあることがわかります。そのため、今後も製造業景況指数の上昇が続くようであれば、株価への追い風となるのではないのでしょうか。

## 米ISM製造業景況指数とS&amp;P500種指数[前年同月比]の推移

1990年1月～2010年1月\*



※信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成  
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

日興アセットマネジメント

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。